

ユニック

Yunic 700LS

低硫黄軽油・A重油用潤滑性向上燃料油添加剤（燃料噴射ポンプ、ギアポンプの磨耗、膠着防止）

ユニック 700LSは、低硫黄の軽油及びA重油で懸念される、低潤滑性による燃料噴射ポンプの異常磨耗や膠着を防止する燃料油添加剤です。

※燃料油の潤滑性は、一般にHFRR試験による磨耗痕径が小さい程良好とされており、エンジンメーカーはHFRR試験磨耗痕径460～520 μ m以下の燃料油の使用を推奨しています。しかし現実にはこの値を上回る低潤滑性の燃料油が供給され、燃料噴射ポンプ、ギアポンプに係わるトラブルが発生しています。

性 状

- | | | | | | |
|---------|---|-----------------------------|---------|---|----------------------------|
| ● 外 観 | ： | 淡黄色透明液体 | ● 動 粘 度 | ： | 約5 mm ² /s @50℃ |
| ● 密 度 | ： | 0.85 g/cm ³ @15℃ | ● 引 火 点 | ： | 66℃（タグ密閉式） |
| ● 主 成 分 | ： | 脂肪酸、石油系溶剤 | | | |

特 性

ユニック 700LSを低硫黄の軽油やA重油に添加することにより潤滑性が大きく改善され、燃料噴射ポンプやギアポンプの異常磨耗や膠着を防ぐことができます。

※軽油の潤滑性の指標の1つであるHFRR試験では、磨耗痕径が約600 μ mの低硫黄軽油に対し、ユニック 700LSを添加することにより、磨耗痕径はエンジンメーカーが推奨する460 μ m以下になります。

使用 方 法

- ①本剤の使用目安は、以下のとおりです。
 - ・動粘度 4 mm²/s (@40℃)以下の場合、添加率は1/5000（標準添加率）です。
 - ・硫黄含有量 0.2 %m/m以下の場合、添加率は1/5000（標準添加率）です。
 - 但し、硫黄含有量 0.1 %m/m以下の場合については、添加率1/2500を推奨します。
- ②ユニック 700LSは燃料油との混合性が良好ですが、軽油やA重油を積み込む前の燃料油貯蔵タンクにユニック 700LSを投入し、その後補油すると混合が促進されます。

（裏面もお読みください。）

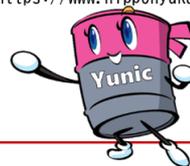
進取の気象をモットーに

 **日本油化工業株式会社**

横浜本社： TEL： 045(201)8867 / FAX： 045(201)8358
神戸営業所： TEL： 078(321)4105 / FAX： 078(321)4107



←お問合せはこちらまで。
(<https://www.nipponyuka.jp/>)



使用上の注意

- 引火性がありますので火気に注意して下さい。
 - 防護眼鏡・マスク・耐油性手袋等の保護具を着用して下さい。
 - 応急処置
 - ・目に入った場合は直ちに多量の清水で15分以上洗って下さい。
 - ・皮膚に付着した場合は石鹼水でよく洗い皮膚用クリームを塗って下さい。
 - ・蒸気を吸った場合は新鮮な空気の場所に移し、身体を保温して下さい。
- *状況に応じて医師の診断を受けて下さい。

保管上の注意

- 火気厳禁
- 冷暗所に保管

荷 姿

- | | 重量(kg) | 寸法(WxDxH,cm) |
|------------|--------|--------------|
| ●200L ドラム缶 | 190.3 | φ 58.5x89 |
| ●18L 石油缶 | 16.4 | 23.8x23.8x35 |



関連法規

- 消防法： 危険物第4類 第2石油類 危険等級Ⅲ